



みんなが主役 豊岡小

大 楓

平成26年度 学校評価（第1回アンケート）の集計結果

【学校評価特集】

保護者アンケート	総合満足度	87.8 (2.3△)
教職員アンケート	総合達成感	85.2 (3.3△)
児童アンケート	総合満足度	84.4 (1.7▼)



平成26年9月17日 No.9
銚子市立豊岡小学校 中西 健

7月に実施した保護者、教職員、児童のアンケートの結果と考察がまとまりましたのでお知らせします。御協力ありがとうございました。

領域	No.	評価内容	保護者満足度	教員達成感	児童満足度
I 思考力表現力	1	考える力や表現する力を伸ばしている。	84.5	78.6	69.1
	2	家庭学習の習慣化が図られている。	78.0	85.7	80.9
III 体験活動	3	体験活動をしっかりと取り入れ、主体性を伸ばしている。	89.8	84.4	—
IV 読書活動	4	読書の習慣化を図るための指導が適切に行われている。	85.8	84.4	76.8
V 心の教育	5	道徳の授業の確実な実施と授業内容の工夫により、道徳的実践力が高まっている。	—	68.8	—
	6	友だちを思いやる心やいじめ防止への指導が適切に行われている。	85.2	75.0	87.1
VI 学校行事	7	学校行事において、自ら計画し実行する活動を取り入れることで自主性が育っている。	—	75.0	—
	8	学校行事を通して、学年を越えた交流が深まっている。	93.9	87.5	91.2
VII 部活動	9	部活動が、目標に向け努力する姿勢やたくましい心の育成につながっている。	88.1	81.3	88.4
VIII 家庭地域との連携	10	学校だよりや学級だよりは、子どもたちの様子をわかりやすく伝えている	89.4	94.4	—
	11	食農体験（かえでプラン）や学校行事において、地域との連携が進められている。	91.3	88.9	—
IX 安全安心	12	学校施設の安全管理や登下校時の安全対策がしっかりと機能している。	79.2	86.1	—
	13	危機管理マニュアルが使いやすく整備されている。	—	77.8	—
	14	避難訓練が安全を守る活動として、しっかりと行われている。	87.9	86.1	92.6
	15	想定外の事態に迅速に対応する意識が徹底している。	—	86.1	—
X 校内研修	16	全職員共通認識のもとに研究が進められている。	—	93.8	—
	17	校内研修が授業の改善に生かされている。	—	93.8	—
XI 教育活動全般	18	子どもたちは、毎日、楽しく学校に来ている。	92.0	88.9	87.1
	19	子どもたちは、教師から愛情をかけられ、安心して学校生活を送っている。	91.7	88.9	82.4
	20	教職員は、一人一人の子どもを十分に理解し、一人一人に応じた支援をしている。	87.1	80.6	80.9
	21	わかる授業づくりが進められている。	83.5	78.6	87.9
	22	学校で十分に運動している。	88.6	90.6	86.4
	23	学校で、あいさつや言葉遣いなどをきちんと指導している。	87.5	80.6	86.8
	24	教職員は、保護者からの相談に丁寧に応じている。	89.8	91.7	—
	25	授業参観や学校行事は、気軽に参加できるように配慮されている。	92.0	90.6	—
	26	学校は、PTA活動や地域の活動に協力的である。	91.3	86.1	—
	27	教職員は、信頼を損なうことのないように常に努めている。	—	97.2	—

- ◇ 満足度・達成感は、4段階評価で、全員が「4 十分」と回答した場合を100となるようにして算出しました。全員が「B おおむね」と回答した場合は75となります。
- ◇ 保護者の方々やお子さんが評価しづらい項目については、教員のみでの評価としたため、保護者満足度や児童満足度の欄が「—」となっています。
- ◇ 本校においては、満足度や達成感が80を下回った場合、改善が必要と判断します。本校は全体的に評価が高く、より質の高い教育実践につなげるため、あえて80という数値を境界としました。
- ◇ 裏面に、考察と今後の対応について記しました。

〈裏面へ〉

《考察》

【来年度の重要課題と考える項目】

○保護者・教員・児童ともに80を下回ったもの

今回はありませんでした。

○教師・児童ともに80を下回ったもの

No.1 考える力や表現する力の育成（教員78.6 児童69.1）

本校の子どもたちに身に付けたい力として、重点的に取り組んでいる項目であり、今年度の校内研究は、昨年度に引き続き「主体的に考え、豊かに表現できる児童の育成」をテーマに研究を進めています。この項目は、目標とするレベルまではまだまだとはいえ、教員の達成感、前回調査に比べ6.1ポイント上昇しました。これは、子どもたちの学習の様子を見ている中で、「積極的に発表する子が増えてきた」「発言内容や文章表現のレベルが上がってきた」といった手応えを徐々に感じているからだと思います。今後は、それらを子どもたちの自信につなげることができるよう積極的にほめ、子どもたちが自らの伸びを実感できるようにしていきたいと思っています。

○保護者が80を下回ったもの

No.2 家庭学習の習慣化（保護者78.0）

このことについては、前回の学校評価において、保護者、教員、児童ともに80を下回ったため、今年度の最重点項目と位置づけています。学校では、「各学年×10分」を目標に、学年の実態に合った家庭学習に取り組めるよう指導しており、教員の達成感13.2ポイント向上しました。しかし、保護者の満足度は3.7ポイント向上したとはいえ、子どもたちの家庭学習の取組に満足していない保護者がまだ2割ほどいらっしゃるのが現状です。10月を家庭学習強化月間を設け、家庭学習の取り組み方等、積極的に情報提供し、家庭と連携してこの課題の解決を図っていきたく考えます。

No.12 学校施設の安全管理や登下校時の安全対策（保護者79.2）

学校施設については、毎月の安全点検を形骸化することなくしっかりと行い、速やかな補修を心がけています。1学期は、校舎内の壁とプールの外壁のペンキ塗り、腐食しかけていた運動場のバスケットゴールの交換、プールサイドのテント支柱の撤去を行いました。また、8月からは南校舎の耐震改修工事が始まり、10月中に完了する予定です。登下校時の安全対策については、校長による登校時の校門での見守りの他、学期の始めに、職員が校門前と小浜交差点で、交通安全指導を行っていますが、交通安全については、各学級で毎日呼びかけ、さらに意識の徹底を図っていきます。

○教員が80を下回ったもの

前回の11項目から6項目に減りました。

教員自身が日常の実践とその成果に手応えを感じてきています。

しかし、「No.5 道徳教育の充実」は70を下回っており、後期の道徳授業の充実、日常の中での道徳的実践力の育成に全職員で取り組んでいきます。

【現在、達成されていると判断される項目】

○保護者・教員・児童ともに80を上回ったもの

No.8	学年を越えた交流	(保護者93.9	教員87.5	児童91.2)
No.9	部活動の充実	(保護者88.1	教員81.3	児童88.4)
No.14	避難訓練の充実	(保護者87.9	教員86.1	児童92.6)
No.18	学校が楽しい	(保護者92.0	教員88.9	児童87.1)
No.19	教員の愛情	(保護者91.7	教員88.9	児童82.4)
No.20	子どもへの理解	(保護者87.1	教員80.6	児童80.9)
No.22	十分な運動	(保護者88.6	教員90.6	児童86.4)
No.23	礼儀正しさ	(保護者87.5	教員80.6	児童86.8)

新たに「No.9 部活動の充実」「No.23 礼儀正しさ」が加わり、8項目に増えました。しかし、「学校が楽しい」と感じてくれる児童の割合は2ポイント低下し、残念に思います。この項目は100%の達成を目指しており、今後も、一人一人が喜びを実感できる学校生活の実現を目指していきます。

○保護者・教員ともに80を上回ったもの

No.3	体験活動の充実	(保護者89.8	教員84.4)
No.10	学校だより・学級だより	(保護者89.4	教員94.4)
No.11	地域との連携	(保護者91.3	教員88.9)
No.25	相談への対応	(保護者89.8	教員91.7)
No.26	行事参加への配慮	(保護者92.0	教員90.6)
No.27	P T Aや地域への協力	(保護者91.3	教員86.1)

新たに「No.3 体験活動の充実」が加わりました。教員の達成感が9.4ポイント向上した結果です。6年生の修学旅行での自由行動の拡大、4・5年生の宿泊体験学習での飯盒炊さんの実施、3年生の社会科でのグループごとの市内探検等、昨年よりさらに充実した活動ができた手応えを感じています。

今回の結果は、後期の学校経営の改善に活かしてまいります。皆様からお寄せいただいた御意見も、可能な限り実現するよう努力します。次の学校評価は、1月に実施します。子どもたちのために、保護者の皆様の率直なご批評をお願い致します。

